

太陽光発電を各種施策と複合的に実施することで 農地再生させるモデル

～滝地区（石川県羽咋市（はくいし））～

石川県羽咋市滝地区は、地区の約9割が耕作放棄されるなか、

- ① 農地中間管理事業活用による**農地集積** ② 県営ほ場整備事業による**農地整備**
③ いしかわ農業参入支援ファンドによる**経営支援** ④ (株)JAアグリはくいによる**農業参入** ⑤ **太陽光発電事業**を経営下支えの収入源として導入し、農地の再生に取り組んでいる。

○石川県羽咋市滝地区の概要

・位置

石川県羽咋市滝地区は、羽咋市の西に位置し、西方は日本海に臨んでいる。

・人口等（平成27年4月1日現在）

世帯数：184戸、人口：490人

・面積：1.06km²



石川県羽咋市



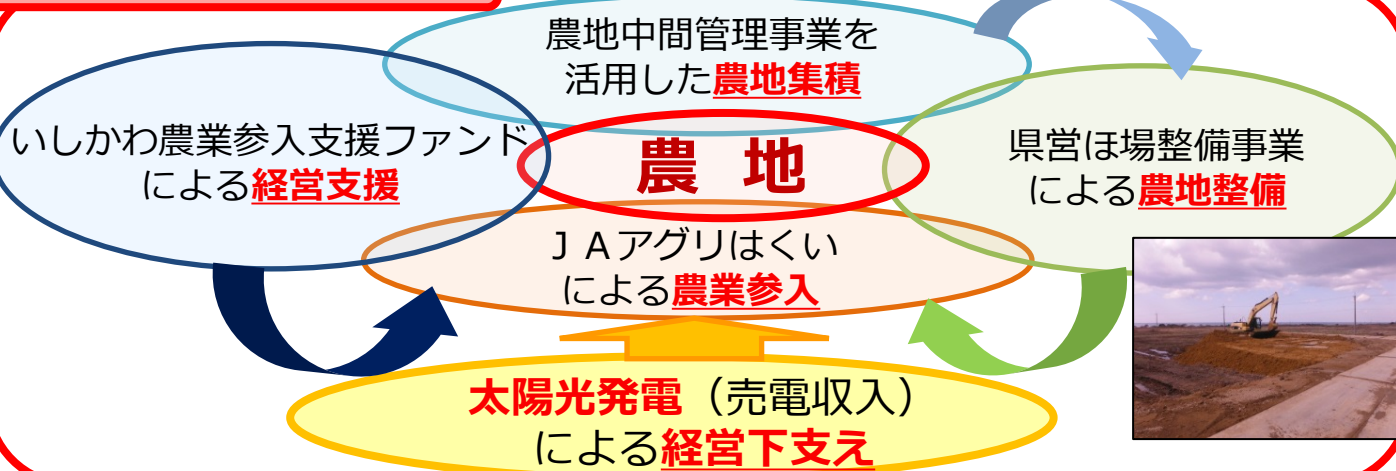
農地を有効に活用したい。
景観の回復を図りたい。

地区の農地の9割（約0.45km²）が耕作されていない。

石川県、羽咋市、JAはくい、邑知潟土地改良区、地元地権者

協議

施策を総動員した農地再生



地域農業の再生

《太陽光発電事業の概要（予定）》

- * 事業実施主体：(株)JAアグリはくい
- * 発電設備 発電事業用地面積：3.2ha
発電出力：2,000kW
発電電力量：約1,900MWh
- * 運転開始時期：平成28年2月
- * 売電収入の活用方法：営農経費などに充当

農山漁村
再エネファンド※
活用第1号

※ 農山漁村における地域活性化に資する再生可能エネルギー事業の立ち上げを支援するため、農林中金とJA共済連が組成。